

# 力あわせて再稼働ストップの年に！

## 福島原発事故被災の苦しみが未だ続く中 原発最大限活用への転換 ありえない

福島原発事故の教訓忘れたのか？！

—福島事故を起こした国の政府が

「原発新設」「60年超運転」方針

2011年3月の東電福島第一原発事故を教訓に、政府はこれまで「可能な限り原発依存度を低減する」とし、「新增設や建て替えは想定していない」「運転期間は、運転開始から原則40年。規制委が認めれば、さらに最長で20年の延長を一回だけできる」としてきました。

しかし、昨年8月岸田首相が原発活用を指示して、わずか4か月。経産省の審議会を経てGX会議で「新規原発の開発・建設に取り組み」「既存の原発を可能な限り活用。運転期間から審査などで停止した期間を除く」ことを決定しました。

国民を置き去りにしていないか？！

—審議会委員の9割近くが推進派

—規制委も原発推進を後押し

このような重大な原発政策の転換を国民的議論もいまま決めてよい

のでしょか。到底納得することはできません。

「この大雪の中、柏崎刈羽原発で事故が起きたら…」どうやって逃げるができるのか？！

昨年末の大雪は、多くの新潟県民、とりわけ30<sup>+</sup>圈内の人たちに原発が存在する危険性と避難の難しさを自分事として改めて実感させるものとなりました。

岸田首相—「夏以降に再稼働」  
大雪の最中に東電—「再稼働目指す」  
規制委—「3月には中止命令に判断下す」  
トランプル、失態がなおも続く柏崎刈羽原発を再稼働させるわけにはいきません！

国、東電、原子力産業界が原発推進に躍起になっている中、柏崎刈羽原発を巡る状況は予断を許しません。知恵と力を集め声をあげ行動して、再稼働ストップの年にしましょう。

再エネ・省エネへの大転換こそ、エネルギー危機を脱し、脱炭素・環境保護・持続可能社会実現の唯一の道です。そして、それが世界の流れです。

### \*当面の予定のお知らせ

☆岸田政権の原発政策パブコメに意見を出しましょう（～1/22 締切）

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public>

☆原発ゼロ長岡市民ネットが花角知事に申入れを行います  
（詳細は次号でお知らせします）

☆「原発再稼働・新增設を許さない」全国交流集会 in 新潟

1/28（土）14:00～16:45 藤野保史さん講演他 ※会場：万代市民会館6F

1/29（日）10:00～15:00 池内了さん講演（午後は各地からの報告）

☆東電が住民説明会 2/7（火）午後6時～8時 長岡リリックホール

2月のアオーレ前行動は、2/11（土）12:00～12:30 です。ご参加を！！

原発ゼロ長岡市民ネットニュース  
第130号 2023年1月10日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15  
電話・FAX 0258-24-2870  
佐藤 090-4925-3707